

「日野町子ども 15 年プラン」 (平成 23 年 3 月策定)

を策定し、保小中一貫教育を進めています。

日野町では、「日野町子ども 15 年プラン」に基づき、平成 23 年度から保小中一貫教育を推進しています。

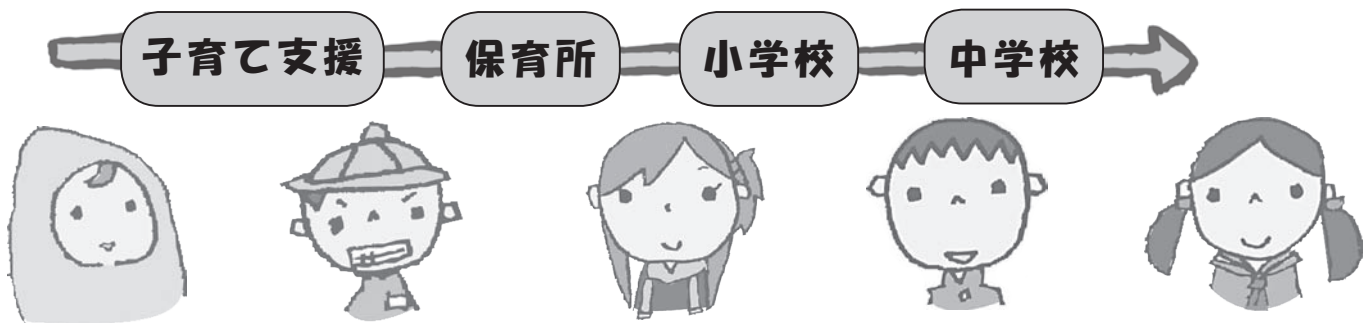
日野町に生まれ育った子どもたちが、心豊かにたくましく羽ばたいていけるように、一貫した教育をめざして取組を進めています。

町民の皆さんの意見をいただきながら、子どもを中心に家庭・地域社会・保育所・学校が連携していけるよう、条件整備を図っていきたいと思います。ご協力いただきますようよろしくお願いします。

《保小中一貫教育》

◆ 0 歳から 15 歳までを見通した教育

教育目標：「心豊かに たくましく羽ばたく 日野の子の育成」

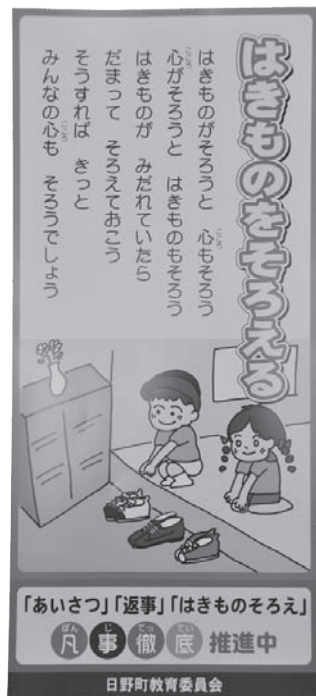


◆ 子育て支援室と保育所を健康福祉課から教育委員会に移管

平成 23 年 4 月から子育て支援室とひのっこ保育所を教育委員会が所管しています。

【家庭】では

乳幼児期から、愛情たっぷりの子育てを通して、子どもたちの安定根を育てます。そして、保育所保護者会や小中学校 P T A と連携しながら「早寝、早起き、朝ごはん」を推進し、子どもたちにきちんとした生活リズムを身につけさせ、心と体の土台づくりを進めます。そのために、家庭学習の手引きや食育啓発資料を作成したり、ワンポイント育児講座を実施するなど、啓発に努めてまいります。



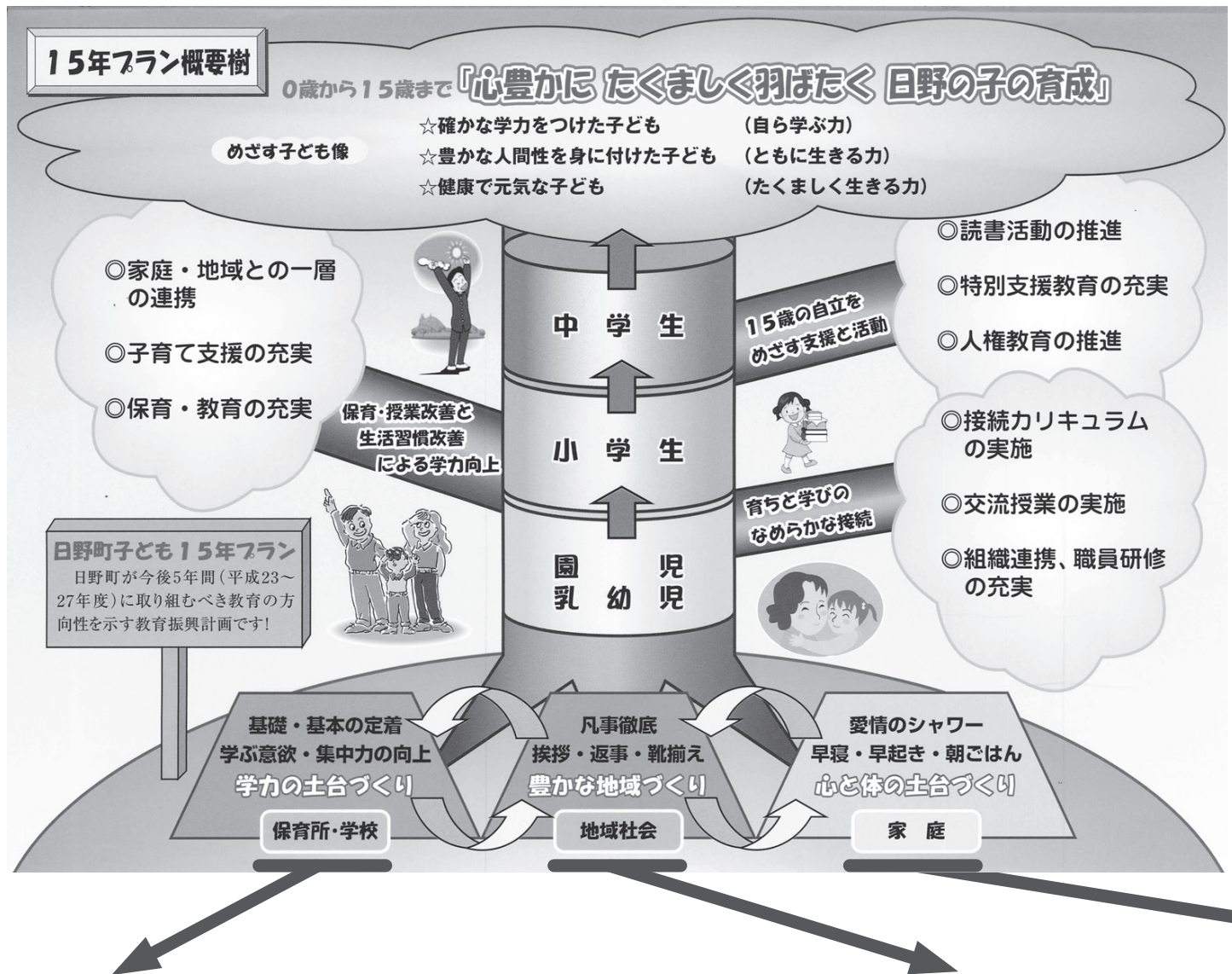
◀ 「あいさつ、返事、履物そろえ」 凡事徹底ポスター



◀ 「早寝、早起き、朝ごはん」を推進



◀ 家庭学習の手引きを参考に



【保育所・学校】では

まず、一人ひとりの個性を大事にし、わかる授業を展開するために保育改善や授業改善に努めます。そして、子どもたちの育ちと学びをなめらかにつなぐために「保小接続カリキュラム」を作りました。

また、郷土学習資料「わたしたちのまち日野町」を作り、ふるさと日野町の良さを伝える教育を進めます。

さらに、「子どもの読書推進計画」や「子どもの食育推進計画」などに基じた、0歳から15歳までの一貫した教育を推進していきます。

本年度から、日野町学校教育支援センター「わかあゆ教室」を設置し、不登校など子どもたちの心の悩みなど諸問題に対応していきます。



▲郷土学習資料 わたしたちのまち 日野町【歴史編】が完成

【地域社会】では

「あいさつ、返事、履物そろえ」を地域を挙げて実践するために、凡事徹底ポスターを全戸配布しました。

また、日野町「子育ての知恵袋」を募集して作成し、地域の中にある子育てについての貴重な知恵や経験を次世代につないでいきたいと考えています。

また、本年度から、学校支援地域本部事業で、地域の「ひと、もの、こと」などの豊かな資源を学校教育に活用していく仕組みを作りたいと考えています。